

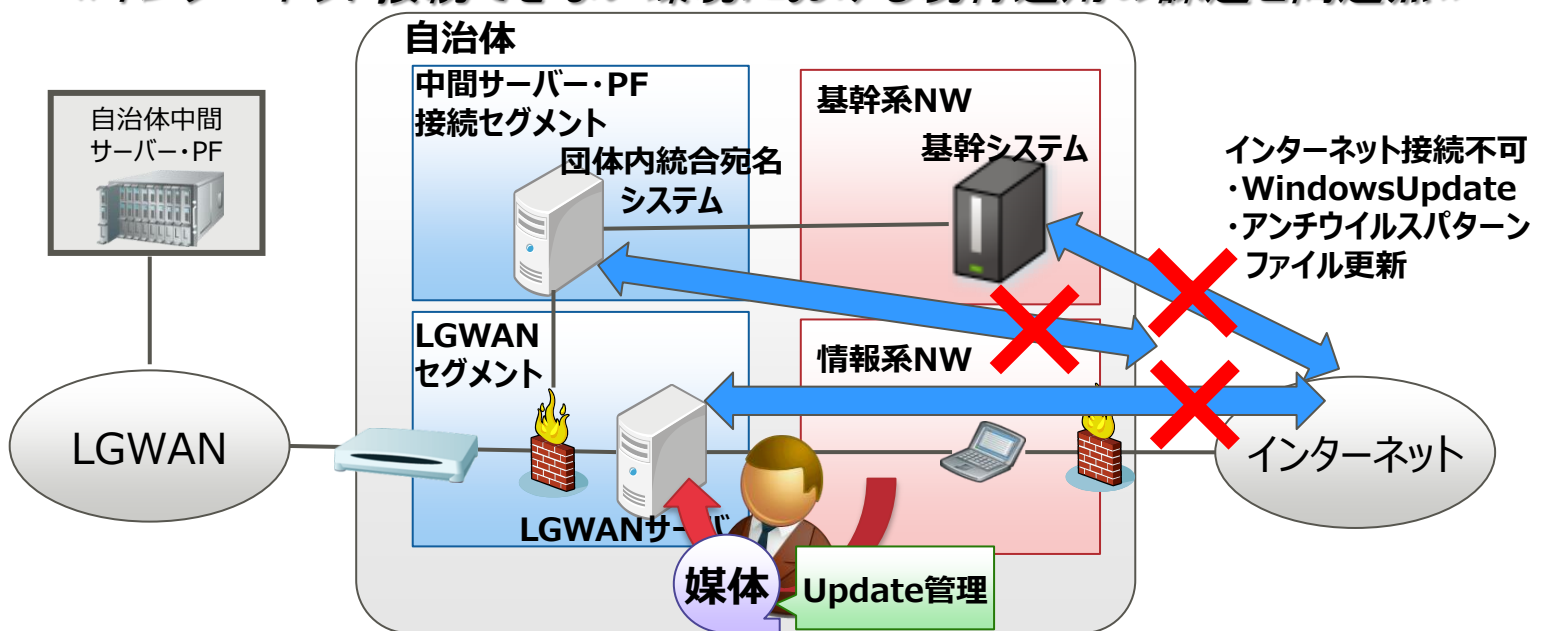
LGWANアップデートサーバ運用サービス

(LGWAN-ASPコード:A801055)

LGWANアップデートサーバ運用サービスの主な特徴

「アップデートサーバ運用サービス (LGWAN-ASP コード : A801055)」はインターネット接続不可な機器に対して、LGWAN経由で PC 端末やサーバに対して、OS 更新プログラム、ウイルスパターン更新(修正)ファイルを配布するサービスです。

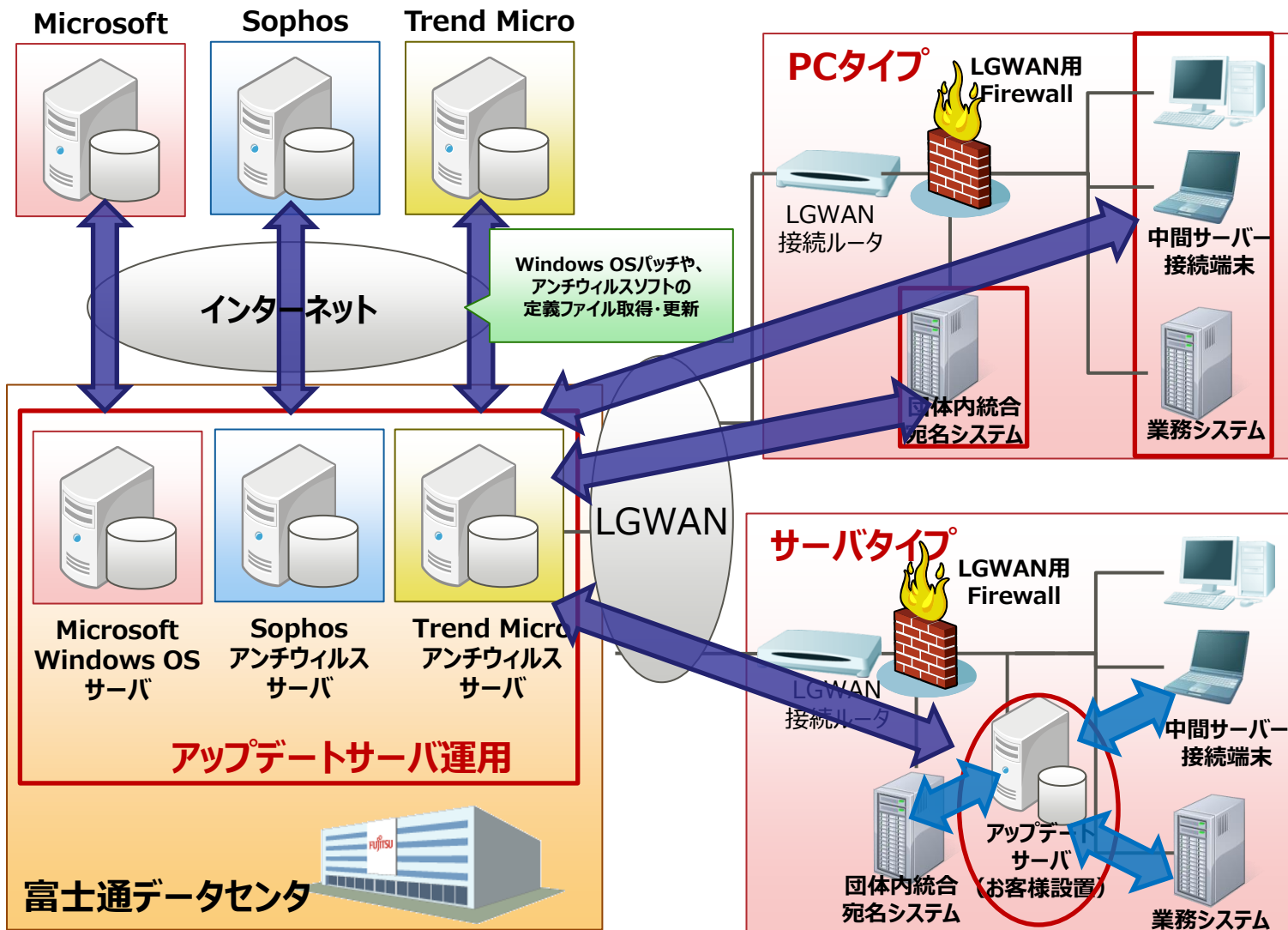
《インターネット接続できない環境における現行運用の課題と問題点》



No.	課題	問題点
1	アップデートを随時行いたい	インターネット接続ができないためアップデートは人手
2	アップデートを自動化したい	媒体運用のため、 <u>セキュリティ対策に即時性がない</u>
3	作業工数を削減したい	アップデート作業が追いつかない、作業自体が負担(人件費の増大)
4	セキュリティレベルの維持	随時アップデート、アップデートの自動化ができないため、結果的にセキュリティレベルが均一化されていない

LGWANアップデートサーバ運用サービスで、自治体様のセキュリティを高め、運用負荷を軽減します

アップデートサーバ運用サービス運用イメージ



導入のメリット

- インターネットへアクセスさせずにLGWAN経由でWindowsUpdateやウイルスパターンファイル更新出来るため安心・安全です。
- これまで手動の媒体渡しなどで更新していた機器も自動化できるようになるため、セキュリティが高まります。
- 中間サーバーシステム方式設計書(※)における《専用環境》や《共用環境(庁内LAN接続なし)》の構成を作成し易くなります。

※『地方公共団体における情報連携プラットフォームに係る中間サーバー・ソフトウェアの設計・開発作業の請負』システム方式設計書』(総務省)

富士通株式会社
ネットワークサービス事業本部 FENICS事業部 モバイルサービス部

製品・サービスについてのお問い合わせは
富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間9:00~17:30(土・日・祝・年末年始を除く)